

事業所名 児童発達支援事業所 み・か・た

支援プログラム

作成日 2025 年 2 月 21 日

法人（事業所）理念		事業所名には、さまざまな角度、立場での見方、新しい見方、みんなの味方という意味を込めて名付けました。お子さまの些細な行動ひとつをとっても、ひとつひとつ意味があり、そういった想いや理由を大切に關わっていきます。また、ロゴマークにはいろいろな色やいろいろな形の個性があっても一緒に交じり合って成長していきたいという思いを込めております。													
支援方針		木を基調とした温かみのある空間の中で季節や自然を感じながら過ごし、楽しく遊び、楽しくまなびながら、集団で過ごす力を伸ばしていきます。様々な視点（みかた）でお子さまの成長や保護者様の子育てのサポートをさせていただきます。様々なみ・か・たで一人ひとりの色を大切に關わり、支えさせていただきます。													
営業時間		8 時		45 分から		17 時		45 分まで		送迎実施の有無		あり		なし	
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	・健康状態の把握・維持・改善…健康状態のチェックと必要な対応を実施していく。利用中に体調の変化がある場合には、適切な対応を行っていく ・健康の増進…口腔内機能、感覚等に配慮することや、摂食時の姿勢の調整及び、自助具等に関する支援を行う ・生活リズムや生活習慣の形成…睡眠・食事・排泄の基本的な生活リズムを身につけられるように支援する ・基本的な生活スキルの獲得…食事、衣類の着脱、排泄、身なりを整える等の生活を営むうえで必要となる基本的技能の習得、一人ひとりに寄り添い、子どもに合わせて支援する ・構造化等により生活環境を整える…子どもの特性に合わせた環境面からのアプローチを実践していく													
	運動・感覚	・姿勢と運動・動作の基本的技能の向上…一人ひとりの子どもに日常必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善及びに習得 ・姿勢と運動・動作の補助手段の活用…姿勢の保持や各種運動、動作が困難な場合があれば、様々な補助用具等の補助的手段を活用し、支援していく ・保有する感覚の総合的な活用…子どもの発達段階及び特性に配慮した視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できるような遊びを実践していく（新聞遊び・ボールプール・トランポリン等） ・基礎体力の向上…お散歩や公園等の戸外活動やサーキットなどの遊びを通して成長期に必要な運動量を確保し、健やかな発達を支えられるよう支援する ・運動習慣の形成…楽しい体験を通じて、日常的に身体を動かす習慣を身につけられるよう支援する													
	認知・行動	・感覚や認知の活用…視覚・聴覚等の感覚を十分活用し、必要な情報を収集して認知機能の発達を促すために制作活動（折り紙など）や身体遊び（トランポリンなど）取り入れていく。 ・知覚から行動への認知過程の発達…子どもの特性に合った環境調整ならびに関わり方に関する支援を実施していく ・認知の発達と行動の習得 ・空間・時間、数等の概念の形成の習得 ・対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得													
	言語 コミュニケーション	・言語の形成と活用…具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつける等により、体系的な言語の習得、自発的な発声を促す支援をしていく ・受容言語と表出言語の支援…子どもの発達段階に応じた話し言葉や各種文字、記号等を用いて、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりするなど、言語を受容し、表出する支援を行う ・人とのコミュニケーション能力の獲得…個々に配慮された場面における人との相互作用を通して、コミュニケーション能力の向上のための支援を行う ・指差し、身振り、サイン等の活用…子どもの発達段階に対応するコミュニケーション手段（指差し・身振り・サイン等）を選定し、環境の理解と意思の伝達ができる機会を積み重ねていくように環境及び関わり方の調整を実施していく ・コミュニケーションの基本的機能の向上 ・コミュニケーション手段の選択と活用													
	人間関係 社会性	・他者との関わり（人間関係）の形成 ・自己の理解と行動の調整 ・仲間づくりと集団への参加													
家族支援		保護者との面談の機会を設け、事業所での様子を丁寧に伝えるとともに、家庭での様子を聞き取り、情報を交換している。保護者様の心配事や相談等、その場でできる助言を行っている。						移行支援		地域や園での生活の充実や、同年代の友人関係の構築等を見据えた本人支援を行うとともに、各種関係機関と情報の共有を行う。					
地域支援・地域連携		関係機関で役割分担を行うと共に、それぞれの機関で得られた情報を共有し、日常的な生活や支援に活用するための具体策を提案する。						職員の質の向上		市の研修会、県の研修会（虐待防止等）、その他外部研修や内部研修に参加し、職員研修に報告や話し合う時間を作り、情報共有を行い、職員一人ひとりのスキルアップにつなげている。					
主な行事等		季節の行事（初詣、節分、進級、卒業式、七夕、夏祭り、ハロウィン、クリスマス等） 防災訓練（避難訓練、消火訓練、その他避難場所の確認や地域消防との連携訓練等） 遠足、お買い物、クッキング、プール活動等のイベント													